

# 小倉高等学校SSH講演会

命と向き合い、命の不思議と尊さを見直そう！

場所 福岡県立小倉高等学校 講堂

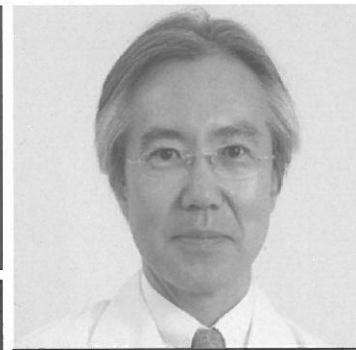
《第2回SSH講演会》 申込み締切 9月19日(月)  
平成23年9月20日(火) 14:30~16:10  
演題 「脳を知って、脳を活かす」 (受付14:00~)  
講師 東京大学大学院薬学系研究科准教授  
池谷 裕二氏



## (池谷先生の紹介)

1970年生まれ。1993年、薬剤師免許取得。1998年、東京大学にて薬学博士号を取得。専門分野はシステム薬理学(Systems Pharmacology)、神経回路学(Neurocircuitology)、グリア生理学(Gliophysiology)。海馬の研究を通じて、脳の健康や老化について探求している(具体的な研究テーマは、i) 脳回路演算と可塑性、ii) 多細胞光学的測定)。2002~2005年、コロンビア大学(米ニューヨーク)に留学。主な著書に『記憶力を強くする』(講談社)、『進化しすぎた脳』(講談社)、『単純な脳、複雑な「私」』(朝日出版社)など。共著には『海馬』(糸井重里/新潮文庫)や『のうだま』(上大岡トメ/幻冬舎)などがある。

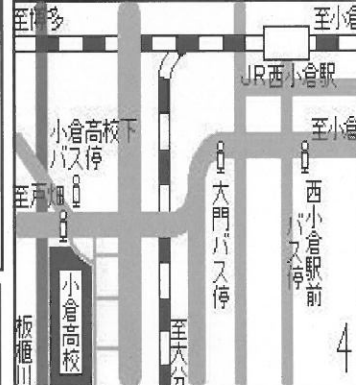
《第3回SSH講演会》 申込み締切 10月18日(火)  
平成23年10月25日(火) 14:30~16:10  
演題 「がんと日本人 放射線に向き合う」 (受付14:00~)  
講師 東京大学医学部附属病院放射線科准教授  
緩和ケア診療部長 中川 恵一氏



## (中川先生の紹介)

東京大学医学部医学科卒業後、昭和60年東京大学医学部放射線医学教室入局。社会保険中央総合病院放射線科、東京大学医学部放射線医学教室助手、専任講師を経て、現在、東京大学医学部放射線医学教室准教授。平成15年より東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部長(兼任)。この間スイス Paul Sherrer Institute へ客員研究員として留学。英文論文などによる学術発表の他、患者/一般向けの啓蒙活動にも力を入れている。

著作には、養老孟司先生との共著「自分を生ききる一日本のがん治療と死生観一」、「がんのひみつ」、「死を忘れた日本人」(近著)など多数。毎日新聞で、コラム「がんから死生をみつめる」、週刊新潮で、「がんの練習帳」を連載中。



## (小倉高校スーパーサイエンス事業における、医療を目指す生徒に向けた取り組み)

小倉高校では、理Ⅱコース(2年次より)が設定されています。このコースに所属する生徒を中心に、医療系の進路を目指す生徒は、以下のことに取り組んでいます。

- ① 医療に関する講演会の実施
- ② 理科3科目の履修(理Ⅱコースでは3科目の物理・化学・生物を深く学びます。)
- ③ 先端医療に関する体験学習(九州歯科大学における解剖人体の見学や、東京大学医学部の研究室、京都大学iPS細胞研究所、神戸理化学研究所、筑波理化学研究所等で医療の先端技術及び施設の見学や実習を4日間にわたって実施します。)

駐車場はありません  
公共交通機関をご利用下さい  
上履きは持参して下さい

## (講演会参加の申し込み)

- 官製葉書による申し込み  
〒803-0828 北九州市小倉北区愛宕2丁目8番1号  
小倉高等学校 SSH推進部
  - 電子メールによる申し込み [jimu@kokura.fku.ed.jp](mailto:jimu@kokura.fku.ed.jp)
  - 申込記載内容 ①希望する講演会(第2回または第3回)  
②参加者の氏名(連名可)、③代表者の連絡先
- 申し込みいただいた方は、全員聴講できます。参加承諾の返信は行いません。天候等の事情でやむなく中止する場合は、代表者へ連絡します。

(問合わせ先)  
小倉高等学校  
SSH推進部  
TEL 093-592-3901  
FAX 093-582-7669  
E-MAIL  
[jimu@kokura.fku.ed.jp](mailto:jimu@kokura.fku.ed.jp)  
教頭 御領園昭彦  
SSH推進主任 井上哲秀